

【科目情報】

授業コード	1FCB214010	科目ナンバリング	FCALAW81021-J1
授業科目名	商法理論の展開		
担当教員氏名	小柿 徳武		
開講年度・学期	2022年度前期	曜日・時限	金曜1限
授業形態	講義		
単位数	2単位		

【シラバス情報】

授業概要	<p>講義対象は商行為法および会社法であり、商行為法の分野については、商法の条文にそって基礎的な概念を確実に把握することとともに、理論的・実務的に重要性の高い判例について基本的な枠組みを理解することを到達目標とする。会社法の分野については、これまで修得した知識を、条文に立ち戻って再確認するとともに、諸制度を横断的に比較することにより、具体的な事案に即しつつ、法規制の趣旨を確実に把握することを到達目標とする。</p> <p>授業に際しては、異なる立場からの見解について多面的に考察することなどを通じて、受講生が、与えられた課題に対して十分に論述できる能力を涵養するための指導を行う。</p>
到達目標	<p>商行為法の分野については、商法の条文にそって基礎的な概念を確実に説明できること、および、理論的・実務的に重要性の高い判例について基本的な枠組みを説明できることを到達目標とする。会社法の分野については、具体的な事案において、これまで修得した知識をもとに、問題解決に至る道筋について説得的に論述できることを到達目標とする。</p>

授業回	各回の授業内容	事前・事後学習の内容
第1回	普通取引約款、商行為総則（総論）	授業の約1週間前に、次回のレジュメを（電子）掲示板にアップロードする。必ず事前に内容を確認し、予習を行った上で授業に臨むこと。また、授業後は、内容を整理し、関連する条文等について再確認して、知識の定着を図ること。
第2回	商行為総則（商行為一般に適用される規定）	同上
第3回	商行為総則（当事者双方が商人である場合に適用される規定）、商事売買、補助商総論	同上
第4回	代理商、仲立営業、問屋営業	同上
第5回	運送営業	同上
第6回	倉庫営業	同上
第7回	場屋営業、金融取引（交互計算、匿名組合）	同上
第8回	株式（総則、株式の譲渡など）	同上
第9回	株式（株式の併合など）	同上
第10回	募集株式の発行等、新株予約権、社債	同上

第11回	組織再編（総説、簡易手続など）	同上
第12回	組織再編（買取請求権、債権者異議手続など）	同上
第13回	組織再編（差止めおよび無効など）	同上
第14回	金融商品取引法の規制	同上
第15回	企業買収と買収防衛策	同上
第16回	期末試験	

成績評価方法	<p>到達目標の達成度について絶対評価で評価する。</p> <p>質問や討論など演習への参加状況を 20%、期末に課す試験の結果を 80%の割合として評価する。</p> <p>商行為法の分野については、条文にそって基礎的な概念を説明でき、判例について基本的な枠組みを説明できるかについて評価する。会社法の分野については、具体的な事案において、条文や判例の規範を適切に提示し、事案に即して適切にあてはめて論述することができるかについて評価する。いずれも基本的な点について、大きな誤謬をすることなく、説明および論述できていることが最低限求められる。</p>
履修上の注意	なし
教科書	<p>商行為法分野については、予習用テキストの一つとして、落合誠一ほか『商法Ⅰ－総則・商行為』（有斐閣、2019）を挙げるほか、判例集として、神作裕之・藤田友敬編『商法判例百選』（有斐閣、2019）を使用する。</p> <p>会社法分野については、判例集として、神作裕之＝藤田友敬＝加藤貴仁編『会社法判例百選〔第4版〕』（有斐閣、2021）を使用する。</p>
参考文献	その都度指定する。
その他	